

まいづる

次号の折り返しは12月1日(木)

〈舞鶴市ホームページ〉
http://www.city.maizuru.kyoto.jp/

※バーコードリーダー機能のある携帯電話は下のQRコードから。



多彩な音色、心に響く

国民文化祭・京都2011

日本最大の文化の祭典「第26回国民文化祭・京都2011」が10月29日(2011年)11月6日、府内全域で開催。舞鶴市では、29日に総合文化会館で「吹奏楽ポップスとジャズの祭典」を、29日と30日に赤れんが倉庫群一帯で「赤れんがアートフェスティバル」を実施。2日間で延べ約5万7,400人の来場者でにぎわいました。

「吹奏楽ポップスとジャズの祭典」には、市内外から9団体が出演。エンディングでは、舞鶴選抜楽団と米米クラブのサクソホン奏者・オリタノボツタさんが共演。富山商業高校の飛び入り参加もあり、ステージと観客が一体となって会場は大いに盛り上がりました。

「吹奏楽ポップスとジャズの祭典」では、舞鶴選抜楽団が迫力ある演奏を披露(右)。「赤れんがアートフェスティバル」では、全国の陶芸や染織などの作品を展示・販売するブースが並び多くの人でにぎわう(下)



2次募集

新産業創出に係る経費を助成 4事業を採択

新たなビジネスモデルの構築や新商品の研究開発などに必要な経費を助成する「リーディング産業チャレンジファンド」の2次募集の採択事業が決定しました。

10月18日に商工観光センターで公開プレゼンテーションを実施。来場者の評価も参考に後日、専門家も構成する「ファンド委員会」が内容を審査し、15事業の応募の中から4事業を採択。採択事業には、それぞれ1,000万円の交付を決定しました。

事業の詳細などは次のとおり。

◆**貼るだけ簡単フローリングの新商品の開発と販路開拓事業** (株)DIY STYLE

◆**概要** 「貼るだけ簡単フローリング」(床仕上げ材)を活用し、共同住宅向けに防音対策や断熱効果などを施した新商品を開発。また、その販路の開拓による事業規模の拡大。

◆**委員会からの意見** 昨今、中古マンションの需要がある中、成長も期待できる。マンションの畳部屋からフローリングへの変更などの要望が高いことから需要が拡大する可能性がある。

◆**新ブランド 京都舞鶴産育成アカガイづくり**

◆**事業者** 舞鶴アカガイ育成グループ

◆**概要** アカガイを丹後とりの養殖方法に準じて育成し、市場ニーズに対応する大きさや品質のものを、短期間かつ低コストで安定して生産できる手法を確立し、舞鶴の新たな海の恵みのブランド商品として販売。

◆**委員会からの意見** 今後、競合品との違いやアピールポイントなどを検討して進めるべき。

◆**委員会からの意見** 天然ワカメとしては、出回る量が少ないため、単価も期待できる。すでに販売先を業務用として確保していることから販路の確実性もある。

◆**海の特産品誕生事業**

◆**事業者** (株)カンネット

◆**概要** マイクロバブル(小さな空気の泡)発生装置を使った育成試験機を製作し、舞鶴湾内で岩ガキの育成試験を実施。効率的な二枚ガキ類生産システムを研究開発し、生産と漁場を拡大。

◆**委員会からの意見** 貝類が成長したという他地域の事例もあり、期待できる。漁業者と連携し、将来のビジネスを視野に入れながら取り組んでほしい。

詳しくは、産業振興・雇用対策課(☎66・1021)へ。

公開事業評価を実施 市民ら26人が9事業を判定

11月3日、市政記念館において、最適な行政サービスを提供するため、市が行っている事業に対し、外部からの視点を取り入れ評価する「公開事業評価」を実施しました。

学識経験者や経済団体の代表などで構成する評価員5人と市民判定員21人が評価し、多数決で判定。市がどのような行政サービスや事業を行っているのか、どれくらいのコストがかかっているのかなどを市民の皆さんに知ってもらい、どうすれば効率的な行政サービスが提供できるかを議論。評価結果は、対象事業9事業のうち、不要が2事業、現行どおりが2事業、内容・規模見直しが4事業、委託・委託拡充が1事業でした。市としては、評価結果を参考に今後の事業執行に反映させていく予定です。

評価結果は下表のとおり。市ホームページにも掲載。詳しくは、改革推進課(☎66・1034)へ。

事業名【担当課】	評価結果	内訳(()内は票数)	主な意見
舞鶴市公共交通利用者駐車場使用料補助金【地域振興課】	市実施(内容・規模見直し)	不要(7)、市実施(現行どおり)(2)、市実施(内容・規模見直し)(16)、市実施(委託・委託拡充)(1)	◆公共交通事業者の運営に任せるべき◆ニーズ調査を実施し、受益者負担の導入、割引制度の見直しを検討
水洗便所等改造資金貸付【下水道総務課】	市実施(現行どおり)	不要(5)、市実施(現行どおり)(10)、市実施(内容・規模見直し)(8)、市実施(委託・委託拡充)(3)	◆高齢者や低所得者の利用が多く継続すべき◆金融機関への預託とし、市は利子補給を行うなど貸付方法を見直す
粗大ごみ戸別収集経費【生活環境課】	市実施(内容・規模見直し)	市実施(現行どおり)(6)、市実施(内容・規模見直し)(12)、市実施(委託・委託拡充)(8)	◆ニーズ調査を実施し、高齢者や障害者に配慮して事業内容の抜本的見直しを◆現行制度は手続が複雑。民間業者に任せられた方がサービスも向上する
新技術・新商品開発促進事業【産業振興・雇用対策課】	不要(※)	不要(8)、市実施(現行どおり)(7)、市実施(内容・規模見直し)(8)、市実施(委託・委託拡充)(3)	◆リーディング産業チャレンジファンド(同ページ)に関連記事)へ移行すべき◆経済団体などが実施すべき◆融資制度を使いやすくしてほしい
イルミネーション設置事業【都市計画課】	市実施(委託・委託拡充)	不要(6)、市実施(現行どおり)(2)、市実施(内容・規模見直し)(8)、市実施(委託・委託拡充)(10)	◆寄附を募るなど市民参加型に移行してはどうか◆通年設置による設置・撤去費用の削減、太陽光パネルの活用なども検討しては
赤れんが博物館管理運営経費【赤れんが博物館】	市実施(内容・規模見直し)	市実施(現行どおり)(1)、市実施(内容・規模見直し)(14)、市実施(委託・委託拡充)(11)	◆行政が運営するのは限界。民間であればサービス面や運用面で効果があり、利用者のニーズに合わせる事が可能◆学校教育に組み込んで郷土の文化を学ばせるなど、裾野を広げる取り組みが必要
医療費通知事業【保険医療課】	不要	不要(11)、国・府・広域実施(2)、市実施(現行どおり)(4)、市実施(内容・規模見直し)(9)	◆医療機関から明細を出すことが義務化されている。国民健康保険加入者に対して二重に知らせる必要性は低い◆必要であれば本人が問い合わせればよい。回数減らすことも必要
水道料金集金人制度【水道部業務課】	市実施(内容・規模見直し)	不要(8)、市実施(現行どおり)(2)、市実施(内容・規模見直し)(13)、市実施(委託・委託拡充)(3)	◆利用者の公平性を確保するためにも、集金対象者に条件を設けるなど必要な人だけを対象にする制度に改める◆口座振替やコンビニ収納に移行し、集金人制度は止めるべき
職員(委託)研修費、高度救急体制充実強化事業【消防本部警防課・総務課】	市実施(現行どおり)	国・府・広域実施(3)、市実施(現行どおり)(22)、市実施(内容・規模見直し)(1)	◆採用計画や人材育成計画を中・長期的に立て、計画的に実施していくべき◆国や府に費用負担を求めることも必要

※「不要」と「市実施(内容・規模見直し)」が同数のため、コーディネーターの1票を加えて判定。